

高機能DTPソフト「EDICOLOR」の新バージョンをリリース
 ～電子書籍フォーマット(ePUB3.0)への対応と価格改定を実施～

キヤノンMJ ITグループのキヤノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:浅田 和則、以下キヤノンITS)は、高機能DTPレイアウトソフトの新バージョンである「EDICOLOR 10」(Version10)の販売を5月25日より開始します。また、大幅な価格改定を実施し、さらに、2012年9月末までの間、特別価格で提供するキャンペーンを実施します。今回新たにダウンロードでの販売も開始します。



■ 電子書籍フォーマットの国際規格「ePUB3.0」に対応

今回の「EDICOLOR 10」は、従来からの豊富な組版機能を継承しながら、国際電子出版フォーラム(IDPF)が普及促進する電子書籍フォーマット「ePUB3.0」に対応しました[※]。「EDICOLOR 10」で制作したデータを、紙媒体への出力だけでなく電子書籍などへも展開可能となり、より幅広い分野でのコンテンツ活用が可能になりました。

※ GIF画像などが含まれているePUBファイルなど一部非対応のファイルがあります。

■ 価格改定により高いコストパフォーマンスを提供

印刷会社や出版社・新聞社など、多くのプロフェッショナルなシーンで利用されてきた機能を維持しながら、大幅な価格改定を実施し、今まで以上の高いコストパフォーマンスを実現しています。

製品名	販売方法	希望小売価格(税別)	発売日
EDICOLOR 10	ダウンロード版 [※]	3万円	2012年5月25日
EDICOLOR 10	パッケージ版	3万円	2012年6月4日

※ ダウンロード版はベクターより購入できます。(<http://www.vector.co.jp>)

■ 「EDICOLOR 10」リリースキャンペーン

今回のリリースにともない、期間限定のキャンペーンを実施します。

ダウンロード版、パッケージ版とも、同価格での提供となります。

製品名	キャンペーン価格(希望小売価格・税別)	キャンペーン期間
EDICOLOR 10	1万8000円	2012年9月30日まで

・本キャンペーンの対象は、新規ユーザーおよび「EDICOLOR 9」以前のバージョンを利用されているお客さまです。

・本価格の適用は、2012年9月30日弊社受注分までとなります。

<EDICOLOR 10の主な特長>

1. 電子書籍フォーマットへの対応

- ・国際電子出版フォーラム(IDPF)が普及促進している「ePUB3.0」フォーマットに対応。PDFファイルへの出力だけでなく、電子書籍などのコンテンツ出力が可能。
- ・オールインワンパッケージとして設計されているため、オプションソフトなどを必要とせずにePUBファイルへの書き出しが可能。
- ・スマートフォンやタブレット端末でも美しいレイアウトが可能。

2. 美しく高度な日本語組版を実現

- ・純国産製品として、日本語特有の禁則処置、縦横混在、和欧混植、表組、見出しなどのレイアウトを自在に編集可能。
- ・週刊誌や新聞、マニュアル制作など、さまざまなビジネスシーンで活用されている、実績に裏打ちされた組版品質。

3. 初心者からプロフェッショナルユースまでカバーする豊富な機能

- ・インターフェースの改善により、DTP初心者でも画面を操作しながら直感的な操作が可能。
- ・テキストを取り込む際の自動ルビ振り機能や、ユーザー設定による誤字・脱字と疑われる文字列の検出、さらに句読点の連続の検出など、文字組初心者でも安心の文書校正支援機能をはじめとした、多彩な機能を用意。

4. 価格改定により高いコストパフォーマンスを提供

- ・従来からの豊富な組版機能はそのままに、大幅な価格変更を実施。
- ・紙メディアや電子メディアを問わず、コンテンツホルダーからの積極的な情報発信によるビジネス機会の創出を支援。